

【審査結果】 評価基準

得点	82	点	基準点 50点
----	----	---	------------

大項目	小項目	評価内容	配点内訳	分類別 配点	選択	得点
1 実施頻度 (20点)	実施頻度・時期	① ・キャンプ事業の実施計画合計日数 (例：5/1～2に宿泊キャンプを開催する場合 →2日と計上) (例：5/1～2に宿泊キャンプ、5/3にデイキャンプを開催する場合 →3日と計上) (例：5/1～2、5/2～3、5/3～4に宿泊キャンプ、5/1、5/2、5/3にデイキャンプを開催する場合 →4日と計上)	ア 20日以上 15 イ 18日以上 10 ウ 16日以上 8 エ 14日以上 6 オ 12日以上 4 カ 12日未満 2	4	オ	4
		② ・キャンプ事業の実施計画時期 ※春：3～5月、夏：6～8月、秋：9～11月、冬：12～2月	ア 春・夏・秋・冬 5 イ 春・夏・秋 4 ウ 春・秋・冬 3 エ 春・秋 2 オ 夏・冬 1	3	ウ	3
2 環境配慮 (10点)	自然環境への配慮	③ ・灰の回収を行うか (例：提案者が灰入れを準備し、利用者が退出前に使用する)	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
		④ ・ごみの回収を行うか (例：利用者が分別したごみ袋を希望者分のみ回収する) ※原則、他の都市公園と同様、利用者によるごみの持ち帰りとしてください。	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
3 情報発信 (30点)	情報発信力	⑤ ・広報等のために活用可能なSNS等媒体のフォロワー（登録者）数 (例：Instagram、LINE、X（旧Twitter）、Facebook、Youtube、TicTok等) ※アカウント登録媒体が複数の場合は、合算で算出してください。 ※予約HPは媒体数から除いてください。	ア 2,000人以上 10 イ 1,500人以上 8 ウ 1,000人以上 6 エ 500人以上 4 オ 500人未満 2	10	ア	10
		⑥ ・利用者がWEBカレンダー等で3か月先までのスケジュール確認は可能か	ア できる 5 イ できない 0	5	ア	5
	⑦ ・利用者の当日予約（現場での飛び込み客の受け入れ含む）は可能か	ア できる 5 イ できない 0	5	ア	5	
	⑧ 会場の雰囲気づくりの提案 (独自提案1件以上)	・質の高いキャンプ空間創出の工夫があるか ※提案数に制限は設けません。 ※記載した内容は、原則実施していただきます。 (例：車両誘導、案内表示、安全管理、活気のある会場装飾等)	ア 1番目に優れている 10 イ 2番目に優れている 8 ウ 3番目に優れている 6 エ 4番目に優れている 4 オ 5番目に優れている 2 カ 6番目以降 0	10	ア	10
4 利便性向上 (25点)	当日のスムーズな受付方法	⑨ ・ドライブスルー受付を行うか (例：利用者が車両に乗ったまま受付を通り、チェックインができる)	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
		⑩ ・事前のWEB決済を行うか	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
	仮設トイレ	⑪ ・市が設置予定の仮設トイレ4基以外に仮設トイレを設置することは可能か (例：4基設置の場合は、男女用各2基の設置、2基設置の場合は、男女用各1基の設置)	ア 4基以上設置できる 5 イ 2基以上設置できる 3 ウ 設置できない 0	0	ウ	0
		⑫ ・薪や炭を販売するか	ア 薪、炭の両方とも販売する 5 イ 薪、炭のどちらかを販売する 3 ウ 販売しない 0	5	ア	5
⑬ 実施体制	・キャンプサイトはフリーサイトでの実施は可能か	ア 実施できる 5 イ 実施できない 0	5	ア	5	
5 自主事業 (15点)	矢作川かわまちづくり計画の3つの要素に沿った提案 (独自提案1件以上) 【要素①】 ・公園の立地を活かし、矢作川を隔てて隣接する中心市街地や農田スタジアムと連携しながら回遊性を高めるために必要な「交流空間」の創出 【要素②】 ・豊かな自然環境を活かした「水辺空間」の創出 【要素③】 ・多様な世代が多様な楽しみ方を実現する「憩いの空間」の創出	⑭ ・3つの要素のいずれかの内容に沿っており、効果が見込める内容か ※提案数に制限は設けません。 ※記載した内容は、原則実施していただきます。 ※「矢作川かわまちづくり計画」の詳細については（別紙1）をご確認ください。	ア 1番目に優れている 15 イ 2番目に優れている 12 ウ 3番目に優れている 10 エ 4番目に優れている 8 オ 5番目に優れている 6 カ 6番目以降 4	15	ア	15
				82		82